

大人が教えて子どもの能力が育つことが、教育。

「やってみたい」を大事にして、子ども自ら「遊んで育つ」ことが、遊育。

「遊育」とは、「遊び」を通して、体力の向上や心の発達を育むことです。

安平町では幼児期～学童期の子どもたちが主体的に遊べるよう「場所、機会、遊びそのもの」を提供し、安平町の雄大な自然を生かした学びの多い遊び環境をつくっています。

あなたもぜひ、遊育に遊びに来ませんか？

安平町は、ユニセフが選ぶ子どもにやさしいまち

安平町は、ユニセフが掲げる「子どもにやさしいまちづくり事業（CFCI）」の検証作業がなされている日本で5つの自治体の一つです。安平町は 2019 年 4 月から「遊育」「あびらぼ」「カイトク」という3つの事業（あびら教育プラン）によって全ての世代に教育機会を提供しています。子どもから大人までの「豊かに生きるために挑戦する人」を応援し、教育を通してより良い町を作ることを目指しています。

あびらの
ゆういくの
遊育

パンフレットまもなく配布開始！おたのしみに。

安平町地方創生推進事業（遊育推進事業）

受託者 株式会社FoundingBase
連絡先 080-6540-4056

委託元 安平町教育委員会
学校教育G（担当：三上）
連絡先 0145-29-7036
メール kosodate-tantou@town.abira.lg.jp



遊育のWEBサイトを
公開中！詳しくはこちら

安平 遊育



好きが増える、好きが深まる。